

清友

No. 15

2010年11月



五色沼の紅葉

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



五色沼(毘沙門沼)で記念撮影



鳥追観音



立木観音



中田観音



柳津虚空蔵尊



清友会



今年も大熱唱！
長老の石川さん



乾杯の音頭は
堀田さん



鈴木副会長

清友会旅行 よく飯みよく食べ 元気に秋を楽しむ

11月3日から5日の2泊3日で会津の秋を楽しみました。参加者は27名。
初日は、鶴ヶ城と飯盛山を見学。鶴ヶ城は屋根瓦を昔の姿に戻す工事のため天守閣がおおいに囲われていて、少し残念。
2日目は会津ころり三観音と柳津虚空蔵尊を参拝。これで参加者はピンピンコロリ間違いないし。晴天にも恵まれ、磐梯山をはじめ冠雪した山々と燃えるような紅葉を存分に楽しむことができました。
3日目は、桧原湖、五色沼を散策。五色沼の怪しい

水の色と紅葉の織りなす対比は見事でした。曇天だったことが残念ではありませんが。
2日間とも宿は会津藩の奥座敷・東山温泉の御宿東鳳。洗練された温泉を満喫し、カラオケで盛り上がり、昼も夜も楽しみ通し。
バスガイドさんに「まあ、よく飲み、よく食べる」とあきれられながら、事故も無く、楽しい3日間を過ごしました。
帰りのバス車中では、例のごとく、早くも「来年はどこにしようか」が話題に。春に1泊旅行をのしも。

第4回 幹事会

今年忘年会をやめ 「新春の集い」を開催 東京清掃の賃金確定 闘争を応援

10月20日に第4回幹事会を開催しました。

冒頭で西川東京清掃委員長より、①国鉄闘争「年金・解決金」部分の決着と雇用確保へ向けた取組み、②10賃金確定闘争の情勢と課題について特別報告を受けました。

幹事会の主な議題は①秋の親睦旅行企画細目案、②清掃退「新春の集い」開催、③東

京清掃10賃金確定闘争への対応でした。

■秋の親睦旅行

旅行の様子は1面に報告し
たとおりですが、退職者会として概ね4万円程度の助成金を支出することにしました。勿論、余った分は会へ返してもらいます。

■新春の集い開催

今年度は、例年開催してき

東京清掃退職者会 「新春の集い」案内

- 日時 1月22日(土)
12時30分集合
- 場所 小石川後楽園
涵徳亭(かんとくてい)
- 会費 3,000円
- 案内

参加確認は返信用ハガキにより行います。
12月になってから案内状を差し上げます。

再任用・再雇用準会 員の保険問題を検討

自治体退職者
会が進めている
「安心総合共済」
は、対象を退職
者会会員に特化
した損害保険で
あり、今年から
清掃退も取組み

た忘年会をやめ「新春の集い」を開催することにしました。理由は、秋の親睦旅行から間がないこと、都庁退各単会が忘年会ではなく「新春の集い」を開催していることです。

なお、秋の旅行中の臨時三役会で、「新春の集い」を1月22日に開くことにしました。

■東京清掃賃金闘争

退職者会運動の基本的スタンスである「現・退一致」に基づき、東京清掃10賃金確定闘争を応援することにしました。3波の決起集会が予定されておき、地連別に開催する第2波を除く2回の集会に代表派遣することを決めました。

を始めました。

再任用・再雇用準会員も、当然のこととして「安心総合共済」に加入する権利があります。加入した場合、自治退都本部会費の個人分600円の負担方法が問題になります。再任用・再雇用準会員は組

合費とのダブル徴収を避けるため、退職者会の会費は免除しており、自治退に会員登録していません。いわば、清掃退のみの会員という扱いになっています。

しかし、「安心総合共済」に加入した場合、自治退に会員登録しなければなりません。そのため600円の問題が起きてしまいます。

この問題について、第4回幹事会で意見交換しました。幹事会から、「都本部会費分の600円を加入者本人に負担してもらう必要があるのではないか。会から持ち出しするわけにはいかないと思う。」という意見があり、特に反対意見はありませんでした。

再任用・再雇用準会員が「安心総合共済」に加入する場合、自治退都本部会費個人分600円を加入者負担とする方向で12月の幹事会に提案したいと考えています。

なお、この取扱いについて退職者会規約の「準会員」規定を改正するのか、別途規程のような文書を作成するかという問題もあります。

楽しく食べて楽しく老いる 健康で長寿をまっとうするため

9月26日・27日に開かれた都庁退学習交流集会で、元都立病院栄養科長の田中和恵さんから「楽しく食べて、楽しく老いる」というテーマの講演がありました。

その秘訣は……。

(1) 食事のバランスのバロメーターとして体重を毎日測り記録する。

(2) バランスのよい食事に心がける。

・野菜を多く摂り（1日35g以上）、カルシウムを積極的に摂る。牛乳、乳製品、小魚、海藻、豆類、野菜を多めに。

・塩分の摂り過ぎは要注意。高血圧・脳卒中・心臓病などの原因になる。食塩は1日8～10g未満を目安。

・シニア世代の1日の必要カロリーは、男性1800～2000カロリー、女性1600～1800カロリー、カロリー過多は厳禁。

・肥満気味の人は要注意。糖尿病・脳卒中等生活習慣病

のリスクを高め、腰や膝の負担も多くなる。

(3) 健康で長寿をまっとうするためには、栄養のバランスのとれた食生活と適度な運動と休養による体力の維持、生きがいや楽しみを感じながら日々の生活を送ることが大事。というものでした。

最近ではBMI（体格指数＝肥満等の判定に使用される）を自動表示する体重計も安く売っています。毎日の体重測定に早速チャレンジしてはいかがでしょう。

退職者会 活動日誌

*9月2日の三役会以降10月20日の幹事会までの活動

▼9月14日・15日は高年齢者連続行動。14日の地公四単産・地

公退高年齢者集会は日本教育会館ホールで開催され、鈴木副会長と戸枝会計が参加。15日の全国高年齢者集会は日比谷公会堂で開催。戸張副会長、小林事務局次長、取材で戸枝会計が参加。集会後、旧都庁前まで元気いっぱいデモ行進。

▼9月26日、全電通会館にて東京清掃第79回定期大会。来賓として鈴木副会長と戸枝会計が参加。鈴木副会長の来賓挨拶は若い参加者たちから好評でした。

▼9月26日と27日、鬼怒川温泉「万葉亭」に1泊で都庁退連合第7回学習交流集会。戸張副会長、庄司事務局次長、岩淵監査、山崎幹事が参加。

内容は高年齢者医療改革会議報告と「楽しく食べて、楽しく老いる」の講演でした。（講演の内容は別記報告のとおり）

▼9月27日、都庁退学習交流集會終了後現地でも都庁退連合幹事会。庄司事務局次長と岩淵監査が参加。議題は定期総会準備でした。

▼10月5日、新宿文化センター大ホールで新たな高年齢者医療制度公聴会。戸枝会計が参加。各界から発言。発言者は事前に決まっていたようです。内容は本紙前号に報告したとおりです。

▼10月12日、自治退都本部幹事会に幹事の渡辺会長が参加。議題は総会へ向けた活動方針案・予算案の確認でした。

▼10月14日、田町交通ビルで、東京高退連第19回定期総会。庄司事務局次長が参加しました。東京高退連とは、連合東京に対応した退職者組織です。

▼10月20日、幹事会の前に第4回三役会を開催し、幹事会の議案等を確認。同日第4回幹事会開催。内容は別記報告のとおり。12名の参加でした。

▼事務局会議・事務業務は、9月3回、10月3回でした。主な課題は、清友会旅行案内と参加状況把握、機関紙発送、新規会員拡大の取組みなどでした。

都庁退総会で小林さんが総会議長



都庁退連合は、11月10日に第8回定期総会を開催し、年金・医療・介護の改善、核廃絶と沖縄基地撤去の闘い強化、来年の統一地方選闘争、会員拡大を中心とする方針を確立。小林事務局次長が総会議長に選任され、名議長ぶりを発揮しました。

政府の責任でJRをはじめとする全ての雇用実現を！ つくり出そう戦争と貧困のない社会を！

10・24 団結まつり

10月24日、国鉄闘争24年目、24回目の団結まつりが亀戸中央公園で開催されました。重い雲がたれさがり、天気には恵まれませんでした。1万8千人が参加し、各テントとも売れ行き好調、12時頃には次々と「完売」という盛況ぶりでした。

ステージでは国鉄闘争の完全解決へ向けた闘いの決意と、不当解雇・雇いどめに抗して闘う各争議団の思いがシンクロし、熱い連帯の輪が広がりました。

東京清掃は、例年同様、本部・青年部・女性部・各地連の8つ出店し、前日からのまつり準備、ごみ回収、終了後の撤収と、まつり運営の

中心的役割を果たしました。まつりの最後は、東京清掃副委員長が、「闘いが人と人をつなげ、そのつながりが一定の成果を作り出した。今日のまつりを契機に雇用実現に結び付けよう」という「まとめ」の発言で集約し、団結ガンバローで締めくくりました。

退職者会は、吉田さん、庄司さん（お孫さん連れ）、戸枝さんが参加しています。（把握していない参加者がいた場合はごめんください）

今年の団結まつりが本場に最後となるよう、JR雇用問題の解決へ向け、退職者会としても協力していきたいと思えます。



第一地連



第二地連



第三地連



第四地連



第五地連



退職者会
(吉田さん、庄司さんとお孫さん)



副委員長の音頭で
団結ガンバロー



清掃本部



青年部



女性部